

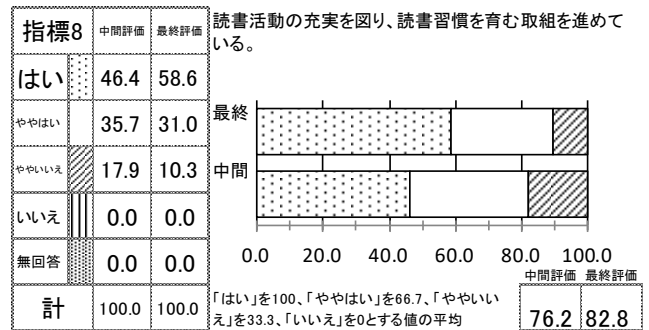
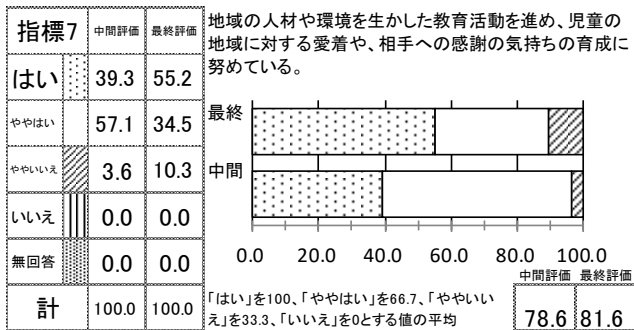
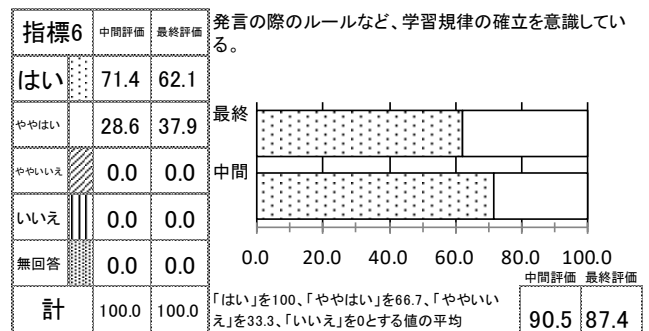
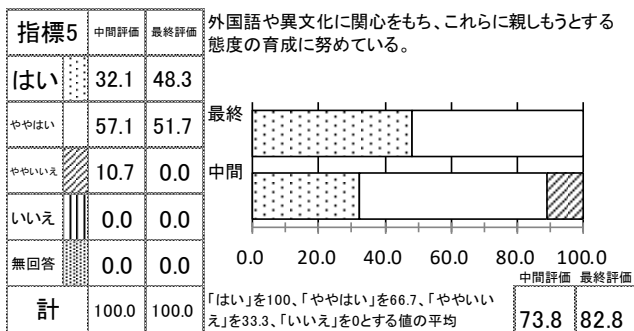
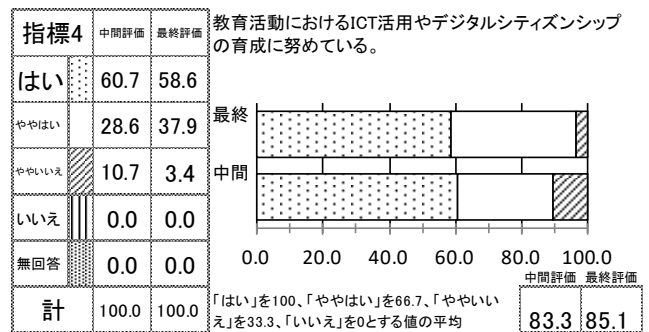
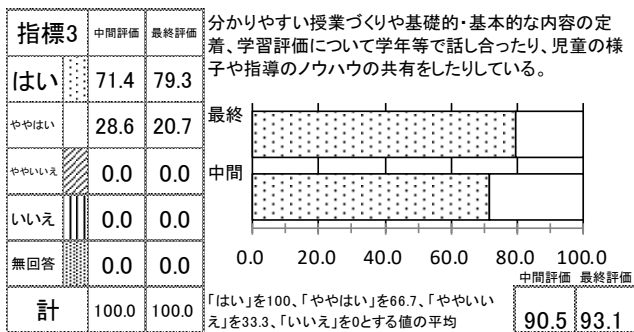
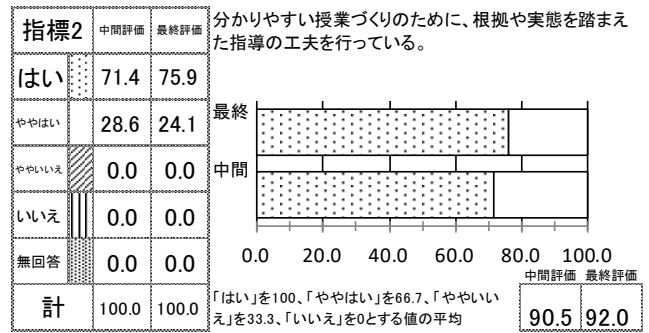
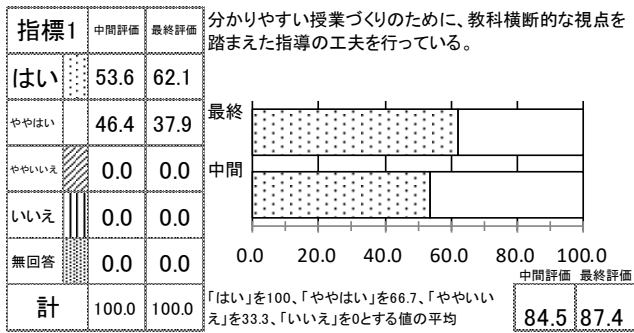
令和5年度

学校評価の結果と考察

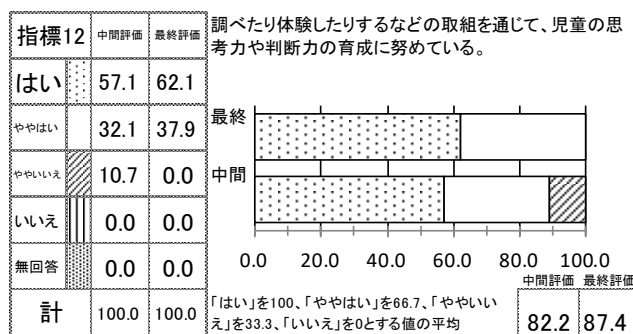
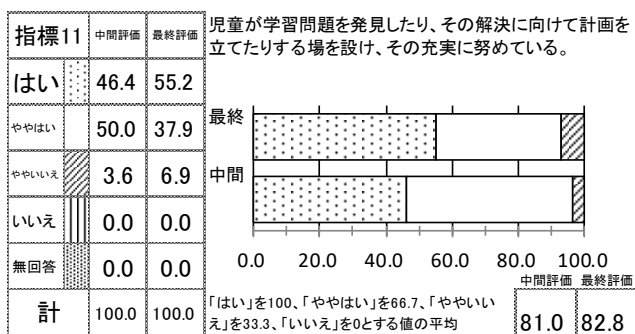
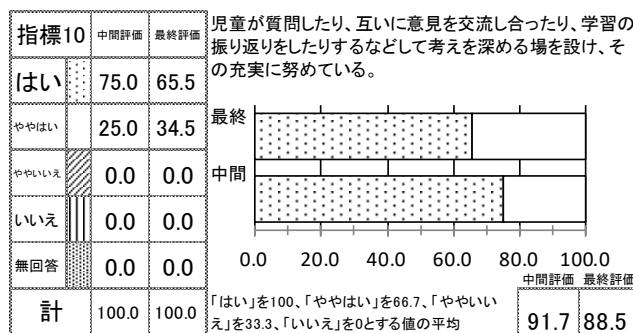
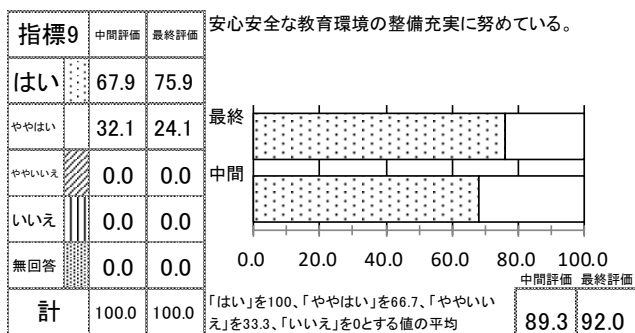
生駒市立俵口小学校

Ⅰ 学校自己評価の結果と考察

学校評価集計: 職員 「考えをみがく」に関するもの



学校評価集計:職員 「考えをみがく」に関するもの



本校職員を評価者とする学校自己評価を、以下の期間に実施しました。

中間自己評価

令和5年9月17日(火)～9月28日(木)

最終自己評価

令和5年11月28日(火)～12月7日(木)

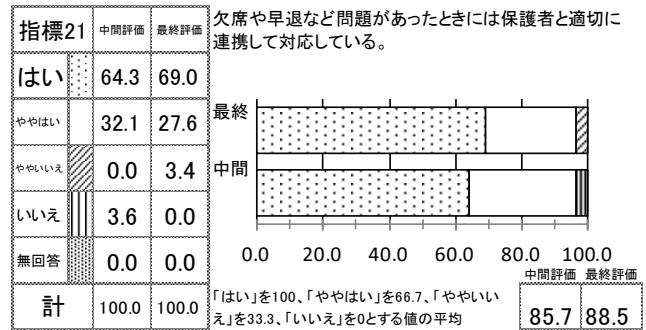
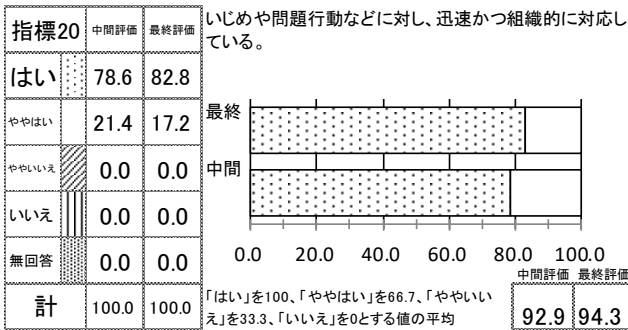
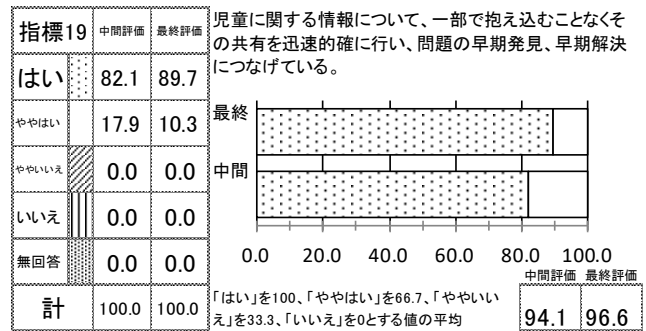
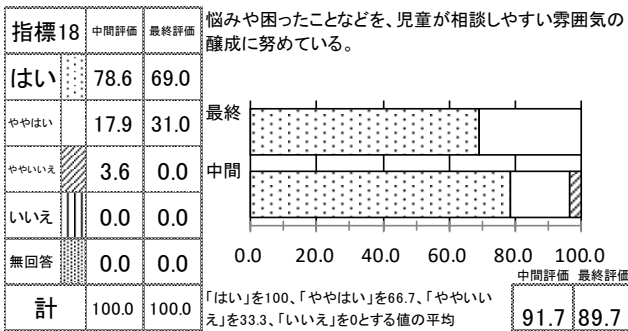
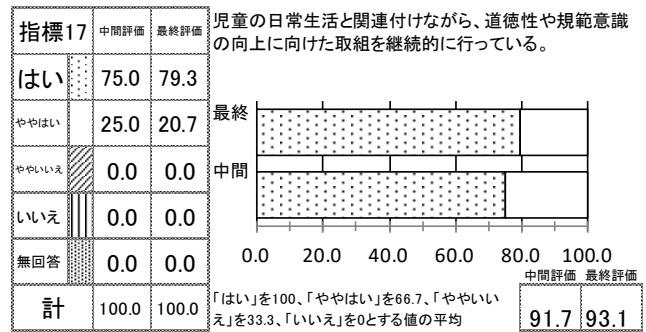
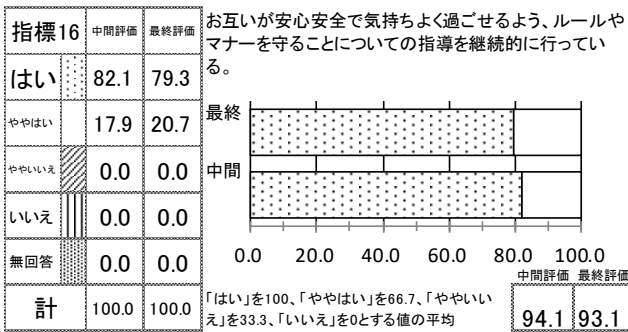
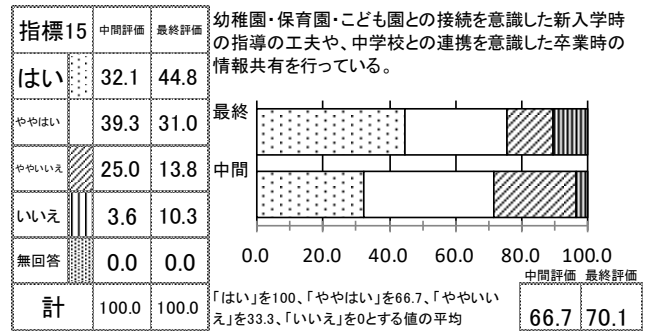
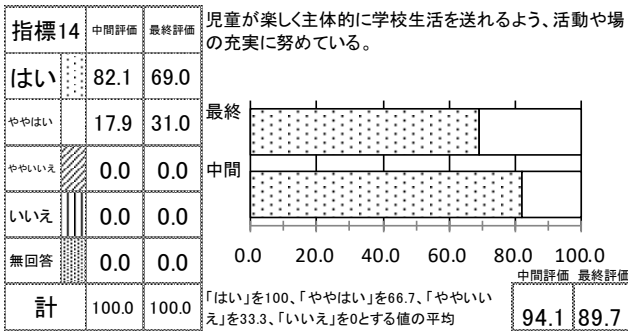
考察

「考えをみがく」の項目に関する最終評

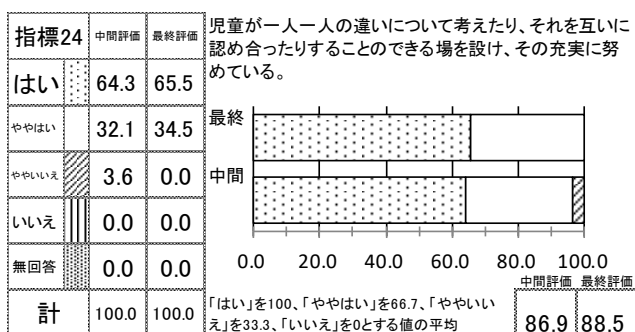
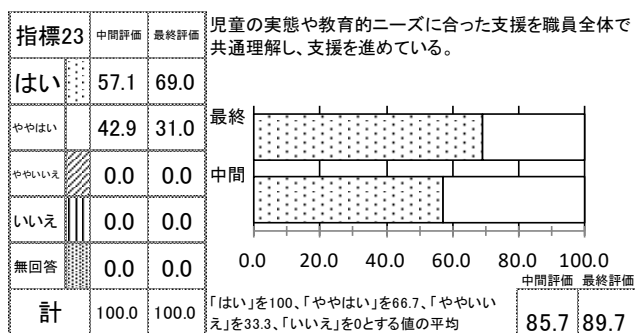
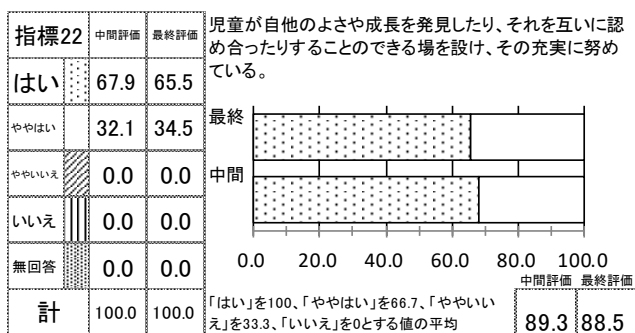
価では、全体の7割程度の指標で「はい」「ややはい」の回答が全てとなる結果を示しました。とりわけ、指標2・3(授業づくりの工夫やノウハウの共有)、指標9(安全安心な教育環境整備)では、肯定的な回答割合が高くなりました。教職員が、職務に対する一定の自信と相互信頼とを維持しつつ児童と向き合うことができているものと判断します。また、本年度から校内での研究がスタートした、カリキュラムマネジメントに関する事柄(教科横断的な視点、根拠や実態を踏まえた指導の工夫等)についても、一定程度効果的に導入・運用されているものと判断します。

指標4(ICT 活用等)、指標7(地域を生かした教育活動)、指標8(読書活動や読書習慣)、指標11(問いを立てたり計画したりする学習の充実)については、最終評価に「ややいいえ」の回答が散見されました。本校の実態にてらし、デジタルシティズンシップの育成、読書習慣の一層の定着に向けた働きかけ、より主体的な学びに向けての指導の工夫、地域の環境や人材の更なる活用等について、その方向性をさぐっていく必要があると考えます。

学校評価集計:職員 「心をみがく」に関するもの



学校評価集計:職員 「心をみがく」に関するもの

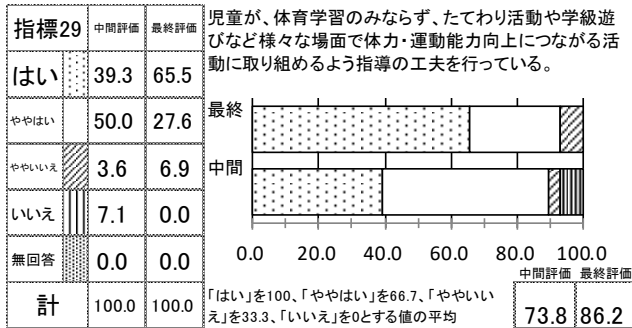
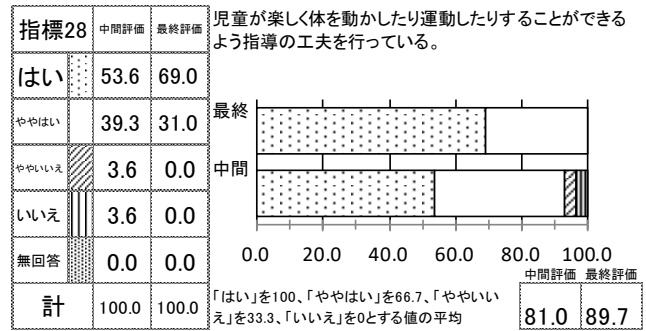
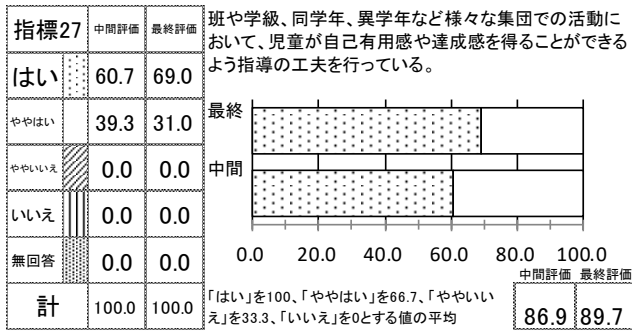
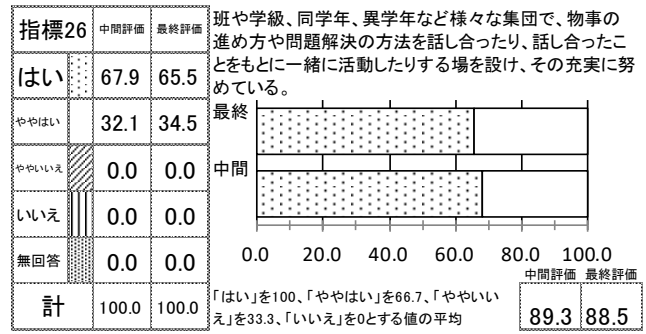
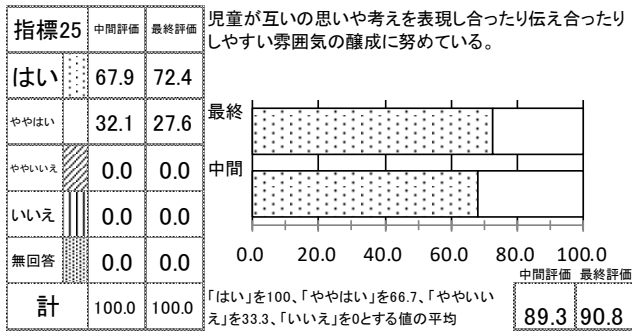


考察

「心をみがく」の項目に関する最終評価では、全体の8割程度の指標で「はい」「ややはい」の回答が全てとなる結果を示しました。とりわけ、指標16・17(ルールやマナー、道徳性や規範意識の定着向上のため取組)、指標19・20(児童に関する情報共有や問題行動への迅速で組織的な取組)では、肯定的な回答割合が高くなりました。一定の秩序を維持しつつ児童が伸び伸びと日々の生活を送れるような学校風土が適切に維持されているとともに、問題事象が生じた際には組織的かつ速やかにその解決に向けて取り組むことのできる体制が機能しているものと判断します。

指標15(学校間連携)、指標21(保護者との連携)については、最終評価に「ややいいえ」「いいえ」の回答が散見されました。学校間連携については、絵本の読み聞かせや給食試食会、体験入学等様々な取組を進めているところではありますが、持続可能な観点を踏まえつつ、今後も更なる推進の方向性をさぐっていく必要があると考えます。保護者との連携については、日々の欠席連絡等が一層円滑に共有できるよう、保護者の皆様のご協力をいただきつつ対応していきたいと考えます。

学校評価集計:職員 「仲間とみがく」に関するもの



考察

「仲間とみがく」の項目に関する最終評価では、全体の8割の指標で「はい」「ややはい」の回答が全てとなる結果を示しました。児童の思いを取り入れつつ、教員が相互に知恵を出し合い、学校行事、全校集会や学年全体での活動、学級活動等の機会を、少しでもよりよいものにしていこうとの機運が回答傾向に反映されているものと判断します。

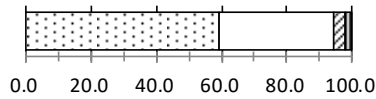
指標29(体育学習以外の場面での体力・運動能力向上)、については、最終評価に「ややいいえ」「いいえ」の回答が見られました。どのような取組をどのような形でなら楽しく進めていけるかを、児童の思いも取り入れつつ今後も考えていく必要があると考えます。

2—1 児童用教育活動アンケートの結果と考察

児童用学校アンケート集計:全校 「考えをみがく」に関するもの

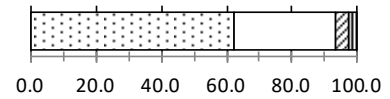
指標1	人数	%
はい	225	59.1
ややはい	135	35.4
ややいいえ	14	3.7
いいえ	7	1.8
無回答	0	0.0
計	381	100.0

1:授業に進んで参加し、学習した内容が分かる。



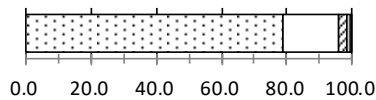
指標2	人数	%
はい	237	62.2
ややはい	119	31.2
ややいいえ	16	4.2
いいえ	9	2.4
無回答	0	0.0
計	381	100.0

2:発表のしかたなどのルールを守って学習している。



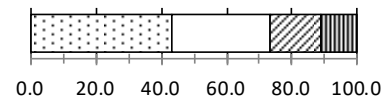
指標3	人数	%
はい	300	78.7
ややはい	65	17.1
ややいいえ	10	2.6
いいえ	6	1.6
無回答	0	0.0
計	381	100.0

3:登下校のときや図書室に行ったときなど、地域の方に学校生活や学習を支えてもらっていることはうれしい。



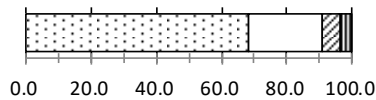
指標4	人数	%
はい	165	43.3
ややはい	115	30.2
ややいいえ	59	15.5
いいえ	42	11.0
無回答	0	0.0
計	381	100.0

4:進んで本を読んでいる。



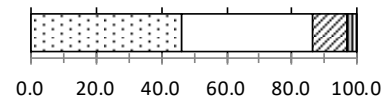
指標5	人数	%
はい	261	68.5
ややはい	86	22.6
ややいいえ	21	5.5
いいえ	13	3.4
無回答	0	0.0
計	381	100.0

5:学校では安心して安全に学習することができる。



指標6	人数	%
はい	176	46.2
ややはい	154	40.4
ややいいえ	40	10.5
いいえ	11	2.9
無回答	0	0.0
計	381	100.0

6:学習や毎日の生活では、やり方や思ったことなどを自分で考えるようにしている。



本校児童を回答者とする教育活動アンケートを、以下の期間に実施しました。

令和5年11月28日(火)~12月7日(木)

考察

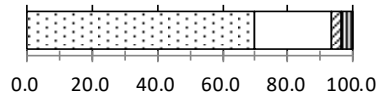
「考えをみがく」の項目に関するものでは、全体の3分の2の指標で、肯定的な回答割合(「はい」「ややはい」の回答割合の和)が90%以上の値を示しました。学習参加、ルールの順守、地域の方々とのふれあいやつながり、安心安全確保のそれぞれについて、多くの児童が良い実感を抱いていることが読み取れます。その一方で「ややいいえ」「いいえ」と回答している児童が一定数いることを看過してはならないと感じています。どの児童も安心して生き生きと学ぶことができるような学校づくりに向けて、今後も様々な取組を行っていきたいと考えています。

指標4(読書に関するもの)、指標6(考える力に関するもの)では、「ややいいえ」「いいえ」と回答した児童の割合が、他の指標に比べてやや高くなりました。学校図書館と連携しつつ、読書習慣の一層の定着に向けた働きかけを進めたり、問いを立てる、学習計画を練るといった学びの場の一層の充実を図ったりしていく必要があるものと考えます。

児童用学校アンケート集計:全校 「心をみがく」に関するもの

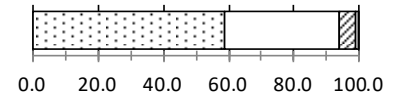
指標7	人数	%
はい	265	69.6
ややはい	91	23.9
ややいいえ	12	3.1
いいえ	13	3.4
無回答	0	0.0
計	381	100.0

7:学校で楽しく過ごしている。



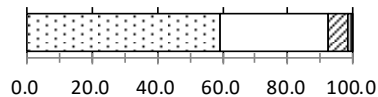
指標8	人数	%
はい	224	58.8
ややはい	134	35.2
ややいいえ	18	4.7
いいえ	5	1.3
無回答	0	0.0
計	381	100.0

8:自分も友だちも気持ちよくさせるよう、学校のきまりを守っている。



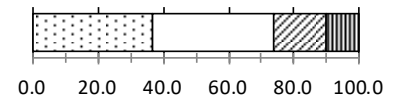
指標9	人数	%
はい	226	59.3
ややはい	126	33.1
ややいいえ	23	6.0
いいえ	6	1.6
無回答	0	0.0
計	381	100.0

9:してよいことや、してはいけないことを考えて過ごしている。



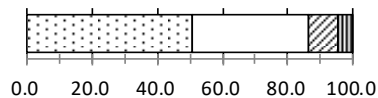
指標10	人数	%
はい	139	36.5
ややはい	143	37.5
ややいいえ	60	15.7
いいえ	39	10.2
無回答	0	0.0
計	381	100.0

10:悩みや困ったことがあったときは、先生たちに話したり相談したりすることができる。



指標11	人数	%
はい	194	50.9
ややはい	135	35.4
ややいいえ	35	9.2
いいえ	17	4.5
無回答	0	0.0
計	381	100.0

11:先生たちや友だちは、自分のことや自分が努力したことを分かってくれる。



考察

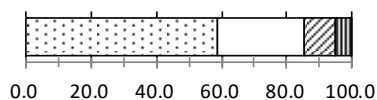
「心をみがく」の項目に関するものでは、全体の6割の指標で肯定的な回答割合(「はい」「ややはい」の回答割合の和)が90%以上の値を示しました。多くの児童が「学校で楽しく過ごしている」「きまりを守っている」「善悪を考えて過ごしている」といった実感を、日々の学校生活の中で抱えていることが読み取れます。

一方、6.5%の児童は、学校で楽しく過ごしていると感じていないことを、しっかり受け止める必要があります。指標10「悩みや困ったことがあったときは、先生たちに話したり相談したりすることができる」や、指標11「先生たちや友だちは、自分のことや自分が努力したことを分かってくれる」における回答状況も踏まえつつ、児童の心理的な安定感の向上や、児童が援助希求しやすい雰囲気醸成等に一層努めていく必要があるものと考えます。

児童用学校アンケート集計: 全校 「仲間とみがく」に関するもの

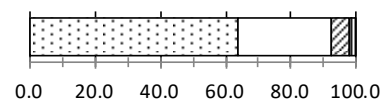
指標12	人数	%
はい	224	58.8
ややはい	102	26.8
ややいいえ	35	9.2
いいえ	20	5.2
無回答	0	0.0
計	381	100.0

12:グループやクラス、ふれあいタイムなどでの話し合いや活動に進んで参加している。



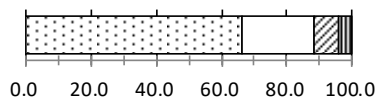
指標13	人数	%
はい	243	63.8
ややはい	109	28.6
ややいいえ	21	5.5
いいえ	8	2.1
無回答	0	0.0
計	381	100.0

13:係や当番の活動、クラブ活動(4・5・6年生)、委員会活動(5・6年生)などを通して、みんなのためにがんばっている。



指標14	人数	%
はい	253	66.4
ややはい	83	21.8
ややいいえ	30	7.9
いいえ	15	3.9
無回答	0	0.0
計	381	100.0

14:体育の時間やふれあいタイム、休み時間などには、楽しく体を動かしている。



考察

「仲間とみがく」の項目に関するものでは、指標13「係や当番の活動(中略)などを通して、みんなのためにがんばっている」における肯定的な回答割合(「はい」「ややはい」の回答割合の和)が90%以上の値を示しました。多くの児童が、学校での様々な役割を果たすことを通じて、それぞれの自己肯定感を維持できていることが読み取れます。

一方、指標12「グループ(中略)などでの話し合いや活動に進んで参加している」、指標14「体育の時間やふれあいタイム、休み時間などには、楽しく体を動かしている」については、肯定的な回答割合が80%台となりました。これらの結果や、日々の活動状況等から、仲間とコミュニケーションをとったり体を動かしたりする活動には、これらを楽しいと感じる児童が少なくない反面、児童によっては大きな抵抗を感じたり、心理的な負担を増したりすることにつながることを、改めて意識しておく必要があるととらえています。その上で、持続可能な観点を踏まえた、児童にとってよりよい活動の在り方を今後もさぐっていく必要があると考えます。

教育活動アンケートには、各評価指標に加え、学校生活全般に関する自由記述欄を設けました。回答者保護の観点から個々の記述の公表は控えますが、その内容を職員で共有し、よりよい学校づくりに役立てていることを、併せてご報告いたします。

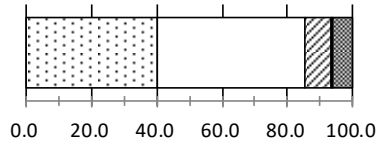
実施期間	令和5年11月28日～令和5年12月7日
在籍児童数	426
回答した児童数	381
一問も回答しなかった児童数	45

2—2 保護者用教育活動アンケートの結果と考察

保護者用学校アンケート集計:全校 「考えをみがく」に関するもの

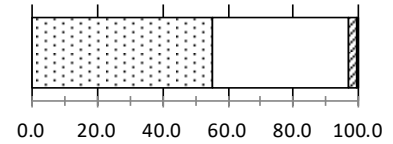
指標1	人数	%
はい	107	40.1
ややはい	121	45.3
ややいいえ	22	8.2
いいえ	1	0.4
わからない	16	6.0
無回答	0	0.0
計	267	100.0

1:学校は、子どもたちや保護者の願いに応えた教育活動を行っていますか。



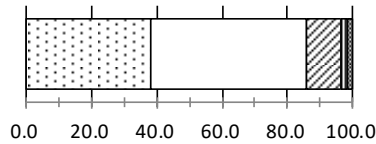
指標2	人数	%
はい	147	55.1
ややはい	112	41.9
ややいいえ	6	2.2
いいえ	0	0.0
わからない	2	0.7
無回答	0	0.0
計	267	100.0

2:学校は、たよりなどで教育活動を分かりやすく伝えてありますか。



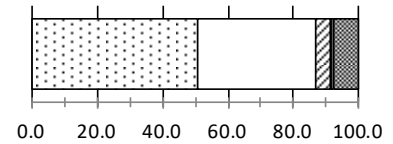
指標3	人数	%
はい	102	38.2
ややはい	127	47.6
ややいいえ	28	10.5
いいえ	6	2.2
わからない	4	1.5
無回答	0	0.0
計	267	100.0

3:お子様は、学校で学習した事柄をおおむね理解できていますか。



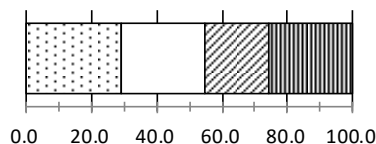
指標4	人数	%
はい	135	50.6
ややはい	97	36.3
ややいいえ	12	4.5
いいえ	3	1.1
わからない	20	7.5
無回答	0	0.0
計	267	100.0

4:学校は、登下校の見守りや図書ボランティアなど、地域の人材や環境を生かした教育活動を行っていますか。



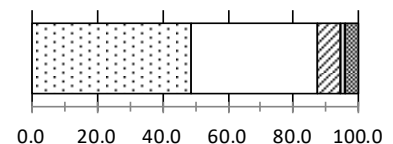
指標5	人数	%
はい	78	29.2
ややはい	68	25.5
ややいいえ	53	19.9
いいえ	68	25.5
わからない	0	0.0
無回答	0	0.0
計	267	100.0

5:お子様は、ご家庭で読書をしていますか。



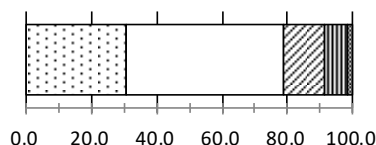
指標6	人数	%
はい	130	48.7
ややはい	103	38.6
ややいいえ	19	7.1
いいえ	4	1.5
わからない	11	4.1
無回答	0	0.0
計	267	100.0

6:学校の環境は、お子様が安心して安全に学習活動に取り組めるよう保たれていますか。



指標7	人数	%
はい	82	30.7
ややはい	129	48.3
ややいいえ	33	12.4
いいえ	19	7.1
わからない	4	1.5
無回答	0	0.0
計	267	100.0

7:お子様は、学習したことについて話したり、学習したことをもとに自分でやり方を考えたりしていますか。



本校保護者の皆様を回答者とする教育活動アンケートを、以下の期間に実施しました。
令和5年11月28日(火)~12月7日(木)
考察

「考えをみがく」の項目に関するものでは、指標2(教育活動の伝達)における肯定的な回答割合(「はい」「ややはい」の回答割合の和)が97.0%と最も高く、指標5(家庭における読書)が54.7%と最も低い値を示しました。

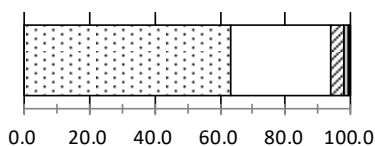
それ以外の指標については、肯定的な回答割合が79.0%から87.3%の範囲となりました。この結果は、本校教育活動が全体的には概ね順調に行われていること、教育活動の状況が一定程度保護者の皆様と共有できていることの反映であると判断します。

指標5(家庭における読書)の回答傾向については、本校職員による学校自己評価(指標8:この資料の3ページ参照)ならびに、児童による教育活動アンケート(指標4:この資料の11ページ参照)における回答状況と共通するところがあるように思われます。学校では、学校司書と教員とが連携しての図書館運営、図書ボランティアの方々のご協力による読み聞かせ、おすすめ本の紹介、図書室だよりの発行、長期休業中の保護者貸出等、時間の許す限り様々な取組を進めています。一方、児童の読書習慣の定着に関する取組には、学校で行うものだけでは限界があり、ご家庭での働きかけが不可欠であるとの側面もあります。ご家庭でも一定時間一緒に本を読む、図書館に出かけてみるなど、児童の関心が図書に向くような方向で、学びのサポートを可能な限り行っていただければと考えます。

保護者用学校アンケート集計:全校 「心をみがく」に関するもの

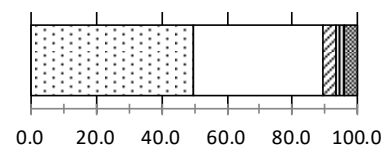
指標8	人数	%
はい	169	63.3
ややはい	82	30.7
ややいいえ	10	3.7
いいえ	4	1.5
わからない	2	0.7
無回答	0	0.0
計	267	100.0

8:お子様は、学校生活を楽しんでいますか。



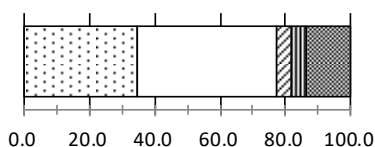
指標9	人数	%
はい	132	49.4
ややはい	106	39.7
ややいいえ	11	4.1
いいえ	7	2.6
わからない	11	4.1
無回答	0	0.0
計	267	100.0

9:学校は、ご家庭と連携しながら、お子様の成長を支援したり、問題解決に向けて対応したりしていますか。



指標10	人数	%
はい	92	34.5
ややはい	115	43.1
ややいいえ	12	4.5
いいえ	11	4.1
わからない	37	13.9
無回答	0	0.0
計	267	100.0

10:お子様は、先生たちや友だちは、自分のことや自分が努力したことを分かってくれていると言っていますか。



考察

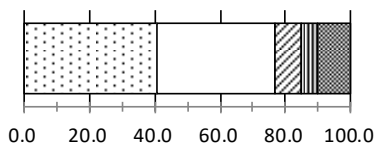
「心をみがく」の項目に関するものでは、指標8(学校生活を楽しんでいる)における肯定的な回答割合(「はい」「ややはい」の回答割合の和)が94.0%となりました。多くのご家庭で、児童の学校生活全般を前向きにとらえていただけているものと判断します。一方で、5.2%にあたる児童が、学校生活を楽しめないと感じていることをしっかりと受け止めるとともに、そうした児童にとっての望ましい教育活動の在り方を今後もさぐっていく必要があると考えます。

それ以外の指標については、肯定的な回答割合が77.6%から89.1%の範囲となりました。トラブルへの対応や児童理解の状況は概ね順調であるものの、成長の支援や迅速適切な問題解決、個々の児童に向き合うことなどを、今後も真摯に行っていく必要があるととらえています。

保護者用学校アンケート集計: 全校 「仲間とみがく」に関するもの

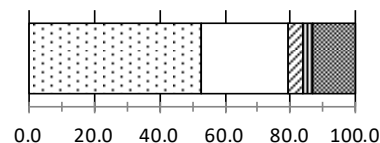
指標11	人数	%
はい	109	40.8
ややはい	96	36.0
ややいいえ	22	8.2
いいえ	13	4.9
わからない	27	10.1
無回答	0	0.0
計	267	100.0

11:お子様は、グループやクラス、ふれあいタイムなどでの話し合い活動に進んで参加していますか。



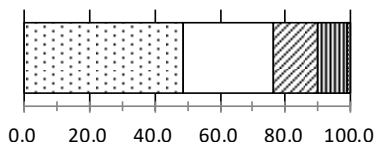
指標12	人数	%
はい	141	52.8
ややはい	71	26.6
ややいいえ	12	4.5
いいえ	8	3.0
わからない	35	13.1
無回答	0	0.0
計	267	100.0

12:お子様は、係や当番の活動、クラブ活動(4・5・6年生)、委員会活動(5・6年生)などに、積極的に参加していると言っていますか。



指標13	人数	%
はい	130	48.7
ややはい	74	27.7
ややいいえ	36	13.5
いいえ	24	9.0
わからない	3	1.1
無回答	0	0.0
計	267	100.0

13:お子様は、積極的に体を動かし、外遊びや運動をしていますか。



考察

「仲間とみがく」の項目に関するものでは、各指標における肯定的な回答割合(「はい」「ややはい」の回答割合の和)が76.4%から79.4%の範囲となりました。回答傾向は、児童による教育活動アンケート(指標12から14:この資料の13ページ参照)におけるものと共通するところがあるように思われます。

実施期間	令和5年11月28日～令和5年12月7日
実施日の家庭数	345
回答数	267
無回答数	78
回答率	77.4%

異学年など、様々な仲間とコミュニケーションを行う活動や、積極的に体を動かす活動には、児童のよりよい成長発達に向けての大きな意義があります。その一方で、この回答傾向は、こうした活動に対して、困り感や心理的負担感をひととき高く感じる児童が一定数いることの反映であるととらえています。その上で、持続可能な観点を踏まえた、児童にとってよりよい活動の在り方を今後もさぐっていく必要があると考えます。

教育活動アンケートには、各評価指標に加え、学校運営全般に関する自由記述欄を設けました。回答者保護の観点から個々の記述の公表は控えますが、その内容を職員で共有し、よりよい学校づくりに役立てていることを、併せてご報告いたします。なお、何らかの対応を、全ての記述に対して行うのではないことを申し添えます。

最後になりましたが、教育活動アンケートご回答へのご協力に心より感謝申し上げます。今後とも本校教育活動推進へのご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

令和5年度 俵口小学校 学校評価

重点目標・指導の重点 本校	自己評価の指標	児童アンケート	保護者アンケート
<p>①基礎的・基本的な内容の確実な定着を図るため、指導法の工夫に取り組む。</p> <p>②他者と交流しながら、考えを深める力を着実に育てる。</p> <p>③筋道を立てて考え表現する活動を通じて、思考力・判断力・表現力を高める。</p>	<p>1:分かりやすい授業づくりのために、教科横断的な視点を踏まえた指導の工夫を行っている。</p> <p>2:分かりやすい授業づくりのために、根拠や実態を踏まえた指導の工夫を行っている。</p> <p>3:分かりやすい授業づくりや基礎的・基本的な内容の定着、学習評価について学年等で話し合ったり、児童の様子や指導のノウハウの共有をしたりしている。</p> <p>4:教育活動におけるIT活用やデジタルシナシズンシップの育成に努めている。</p> <p>5:外国語や異文化に関心をもち、これらに親しもうとする態度の育成に努めている。</p> <p>6:発言の際のルールなど、学習規律の確立を意識している。</p> <p>7:地域の人材や環境を生かした教育活動を進め、児童の地域に対する愛着や、相手への感謝の気持ちの育成に努めている。</p> <p>8:読書活動の充実を図り、読書習慣を育む取組を進めている。</p> <p>9:安心安全な教育環境の整備充実を努めている。</p> <p>10:児童が質問したり、互いに意見を交流し合ったり、学習の振り返りを行ったりするなどして考えを深める場を設け、その充実に努めている。</p> <p>11:児童が学習問題を発見したり、その解決に向けて計画を立てたりする場を設け、その充実に努めている。</p> <p>12:調べたり体験したりするなどの取組を通して、児童の思考力や判断力の育成に努めている。</p> <p>13:学習したこと、練習したこと、調べたこと、考えたことなどを、児童が他者に向けて表現したり発表したりする場を設け、その充実に努めている。</p> <p>14:児童が楽しく主体的に学校生活を送れるよう、活動や場の充実を努めている。</p> <p>15:幼稚園・保育園・こども園との連携を意識した新入学期の指導の工夫や、中学校との連携を意識した卒業時の情報共有を行っている。</p> <p>16:お互いが安心安全で気持ちよく過ごせるよう、ルールやマナーを守ることにについての指導を継続的に行っている。</p> <p>17:児童の日常生活と関連付けながら、道徳性や規範意識の向上に向けた取組を継続的に行っている。</p> <p>18:悩みや困ったことなどを、児童が相談しやすい雰囲気醸成に努めている。</p> <p>19:児童に関する情報について、一部で抱え込むことなくその共有を迅速的確に行い、問題の早期発見、早期解決につなげている。</p> <p>20:いじめや問題行動などに対し、迅速かつ組織的に対応している。</p> <p>21:欠席や早退など問題があったときには保護者と適切に連携して対応している。</p> <p>22:児童が自他のよきや成長を発見したり、それを互いに認め合ったりすることのできる場を設け、その充実に努めている。</p> <p>23:児童の実態や教育的ニーズに合った支援を職員全体で共通理解し、支援を進めている。</p> <p>24:児童が一人一人の違いについて考えたり、それを互いに認め合ったりすることのできる場を設け、その充実に努めている。</p> <p>25:児童が互いの思いや考えを表現し合ったり伝え合ったりしやすい雰囲気の醸成に努めている。</p> <p>26:班や学級、同学年、異学年など様々な集団で、物事の進め方や問題解決の方法を話し合ったり、話し合ったことをもとに一纏に活動したりする場を設け、その充実に努めている。</p> <p>27:班や学級、同学年、異学年など様々な集団での活動における、児童が自己有用感や達成感を得ることができよう指導の工夫を行っている。</p> <p>28:児童が楽しく体を動かしたり運動したりすることができよう指導の工夫を行っている。</p> <p>29:児童が、体育学習のみならず、たわわり活動や学級遊びなど様々な場面で体力・運動能力向上につながるような活動に取り組めるよう指導の工夫を行っている。</p>	<p>1.授業に進んで参加し、学習した内容が分かる。</p> <p>2.発表のしかたなどのルールを守って学習している。</p> <p>3.登下校のときや図書室に行ったときなど、地域の方に学校生活や学習を支えてもらっていることほうれしい。</p> <p>4.進んで本を読んでいる。</p> <p>5.学校では安心して安全に学習することができ。</p> <p>6.学習や毎日の生活では、やり方や思ったことなどを自分で考えるようにしている。</p> <p>7.学校で楽しく過ごしている。</p> <p>8.自分も友だちも気持ちよく過ごせるよう、学校のきまりを守っている。</p> <p>9.してよいことや、してはいけないことを考えて過ごしている。</p> <p>10:悩みや困ったことがあったときは、先生たちに話したり相談したりすることができる。</p> <p>11:先生たちや友だちは、自分のことや自分が努力したことを分かってくれている。</p> <p>12:グループやクラス、ふれあいタイムなどの話し合いや活動に進んで参加している。</p> <p>13:係や当番の活動、クラブ活動(4・5・6年生)、委員会活動(5・6年生)などを通して、みんなのためにがんばっている。</p> <p>14:体育の時間やふれあいタイム、休み時間などには、楽しく体を動かしている。</p>	<p>保護者アンケート</p> <p>1:学校は、子どもたちや保護者の願いに応えられた教育活動を行っていますか。</p> <p>2:学校は、たよりなどで教育活動を分かりやすく伝えてくれていますか。</p> <p>3:お子様は、学校で学習した事柄をおおむね理解できていますか。</p> <p>4:学校は、登下校の見守りや図書ボランティアなど、地域の人材や環境を生かした教育活動を行っていますか。</p> <p>5:お子様は、ご家庭で読書をしていますか。</p> <p>6:学校の環境は、お子様が安心して安全に学習活動に取り組めるよう保たれていますか。</p> <p>7:お子様は、学習したことについて話したり、学習したことをも自分でやり方を考えたりしていますか。</p> <p>8:お子様は、学校生活を楽しくしていますか。</p> <p>9:学校は、ご家庭と連携しながら、お子様の成長を支援したり、問題解決に向けて対応したりしていますか。</p> <p>10:お子様は、先生たちや友だちは、自分のことや自分が努力したことを分かってくれていると言っていますか。</p> <p>11:お子様は、グループやクラス、ふれあいタイムなどでの話し合い活動に進んで参加していると言っていますか。</p> <p>12:お子様は、係や当番の活動、クラブ活動(4・5・6年生)、委員会活動(5・6年生)などに、積極的に参加していると言っていますか。</p> <p>13:お子様は、積極的に体を動かし、外遊びや運動をしていますか。</p>
<p>④人権尊重の精神を基盤に、児童に関する課題を共有するとともに、全職員でルールの徹底とマナーの育成に取り組む。</p> <p>⑤自己の成長を振り返り、よさを認め、実感できる取組を充実させる。</p> <p>⑥多様な交流・体験的学習を通して、互いを理解し認め合う大切さを学ばせる。</p> <p>⑦話し合い活動を活性化し、自主的・自発的に問題を解決する力を伸ばす。</p> <p>⑧集団でのかわりの場を通して社会性を育て、自己有用感を高める活動工夫をする。</p> <p>⑨「体づくり運動」の充実と、体力・運動能力向上の取組をすすめる。</p>	<p>13:幼稚園・保育園・こども園との連携を意識した新入学期の指導の工夫や、中学校との連携を意識した卒業時の情報共有を行っている。</p> <p>16:お互いが安心安全で気持ちよく過ごせるよう、ルールやマナーを守ることにについての指導を継続的に行っている。</p> <p>17:児童の日常生活と関連付けながら、道徳性や規範意識の向上に向けた取組を継続的に行っている。</p> <p>18:悩みや困ったことなどを、児童が相談しやすい雰囲気醸成に努めている。</p> <p>19:児童に関する情報について、一部で抱え込むことなくその共有を迅速的確に行い、問題の早期発見、早期解決につなげている。</p> <p>20:いじめや問題行動などに対し、迅速かつ組織的に対応している。</p> <p>21:欠席や早退など問題があったときには保護者と適切に連携して対応している。</p> <p>22:児童が自他のよきや成長を発見したり、それを互いに認め合ったりすることのできる場を設け、その充実に努めている。</p> <p>23:児童の実態や教育的ニーズに合った支援を職員全体で共通理解し、支援を進めている。</p> <p>24:児童が一人一人の違いについて考えたり、それを互いに認め合ったりすることのできる場を設け、その充実に努めている。</p> <p>25:児童が互いの思いや考えを表現し合ったり伝え合ったりしやすい雰囲気の醸成に努めている。</p> <p>26:班や学級、同学年、異学年など様々な集団で、物事の進め方や問題解決の方法を話し合ったり、話し合ったことをもとに一纏に活動したりする場を設け、その充実に努めている。</p> <p>27:班や学級、同学年、異学年など様々な集団での活動における、児童が自己有用感や達成感を得ることができよう指導の工夫を行っている。</p> <p>28:児童が楽しく体を動かしたり運動したりすることができよう指導の工夫を行っている。</p> <p>29:児童が、体育学習のみならず、たわわり活動や学級遊びなど様々な場面で体力・運動能力向上につながるような活動に取り組めるよう指導の工夫を行っている。</p>	<p>7.学校で楽しく過ごしている。</p> <p>8.自分も友だちも気持ちよく過ごせるよう、学校のきまりを守っている。</p> <p>9.してよいことや、してはいけないことを考えて過ごしている。</p> <p>10:悩みや困ったことがあったときは、先生たちに話したり相談したりすることができる。</p> <p>11:先生たちや友だちは、自分のことや自分が努力したことを分かってくれている。</p> <p>12:グループやクラス、ふれあいタイムなどの話し合いや活動に進んで参加している。</p> <p>13:係や当番の活動、クラブ活動(4・5・6年生)、委員会活動(5・6年生)などを通して、みんなのためにがんばっている。</p> <p>14:体育の時間やふれあいタイム、休み時間などには、楽しく体を動かしている。</p>	<p>保護者アンケート</p> <p>1:学校は、子どもたちや保護者の願いに応えられた教育活動を行っていますか。</p> <p>2:学校は、たよりなどで教育活動を分かりやすく伝えてくれていますか。</p> <p>3:お子様は、学校で学習した事柄をおおむね理解できていますか。</p> <p>4:学校は、登下校の見守りや図書ボランティアなど、地域の人材や環境を生かした教育活動を行っていますか。</p> <p>5:お子様は、ご家庭で読書をしていますか。</p> <p>6:学校の環境は、お子様が安心して安全に学習活動に取り組めるよう保たれていますか。</p> <p>7:お子様は、学習したことについて話したり、学習したことをも自分でやり方を考えたりしていますか。</p> <p>8:お子様は、学校生活を楽しくしていますか。</p> <p>9:学校は、ご家庭と連携しながら、お子様の成長を支援したり、問題解決に向けて対応したりしていますか。</p> <p>10:お子様は、先生たちや友だちは、自分のことや自分が努力したことを分かってくれていると言っていますか。</p> <p>11:お子様は、グループやクラス、ふれあいタイムなどでの話し合い活動に進んで参加していると言っていますか。</p> <p>12:お子様は、係や当番の活動、クラブ活動(4・5・6年生)、委員会活動(5・6年生)などに、積極的に参加していると言っていますか。</p> <p>13:お子様は、積極的に体を動かし、外遊びや運動をしていますか。</p>

参考:学校関係者評価の結果について

俵口小学校では、地域の方や保護者の代表、学識経験者等を委員とし、学校運営協議会と、学校関係者評価委員会とを兼ねて年3回実施しています。第2回ならびに第3回のこの会において、学校関係者評価としての学校運営状況等に関するご意見やご質問をいただきました。その概要を以下に掲載し、ご報告に代えさせていただきます。

- ・ 職員研修が効果的に進められていることが分かる。とてもいいことだと思う。情報共有は大変重要なことなのでこれからも続けていってほしい。
- ・ 放課後子ども教室が楽しいとの声が聞けてよかった。苦勞したかいがあった。
- ・ 学校での様々な取組を理解した上で、読書への関心を高めることの難しさを感じる。子どもたちの関心が読むことに向くようなきっかけが何かあるとよい。
- ・ 日を追うごとに1年生児童が落ち着いてきていることが分かる。教員の日々の指導のおかげととらえている。大変なことも多いと思うががんばってほしい。
- ・ しっかりあいさつできる児童の多いことが大変素晴らしいと日々感じている。
- ・ いじめで苦しむ子どもがないよう引き続きよろしく願いしたい。
- ・ 親和的な雰囲気は大切だが、教員と子どもたちとが友だちのような感じになりすぎるのもどうかと思う。接し方を考えるなど適切な距離感の維持に努めてほしい。
- ・ 民生児童委員の感覚として、コロナ禍を経て不登校児童が増えてきているように感じている。このことについての本校の状況を知りたい。
 - 別室登校、電話や家庭訪問でつながりを維持することなどを地道に続けているが、児童の抱える背景や課題が多岐にわたることもあり、対応の難しさを感じている。また本校では、不登校傾向を示す児童の割合が高い現状にあるともとらえている。
 - 幼稚園でも家事都合による欠席が多い。登園させることに対する保護者の意識が低いように感じている。
 - 保護者にとっての相談窓口のようなものがあるとよい。
- ・ 保護者の考え方や価値観が多様化していることを感じる。
- ・ 学校が楽しくないと感じている子どもたちにはどのように向き合っているのか。何か指導の指標のようなものがあるか。
 - 日々の状況や思いに寄り添うこと、登校時に昇降口で出迎えるなど登校のハードルを少しでも下げることにつながるような対応を継続して行っている。